

Financial Report

財務情報に見る >> 公立大学法人 大阪府立大学

2013

平成24年度
財務レポート



公立大学法人

大阪府立大学
OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY



いま

大阪府立大学の「現在」を 財務情報を通じて わかりやすくご説明します。

ライブラリー



アクティブラーニングルーム

新しい知の拠点「I-siteなんば」

「I-siteなんば」は、大阪市浪速区の南海なんば第1ビル2・3階に、さまざまな知的活動を展開する場(サイト)として、平成25年4月に誕生しました。大学が発信する多様な情報を「融合(Integrate)」させ、そこに集う人々がお互いに「刺激(Inspire)」し合い、未知の知的活動が「動き出す(Initiate)」、社会に開かれた拠点となることを目指しています。



ごあいさつ

公立大学法人大阪府立大学は、平成17年に大阪府立大学、大阪女子大学、大阪府立看護大学の府立三大学の再編・統合と同時に発足したもので、平成23年には、大阪府立工業高等専門学校を統合しております。公立大学法人は、その設立団体に対して、年度ごとに「財務報告」をすることになっており、過日、平成24年度の財務報告書を大阪府知事に提出しました。ここに、本法人が取り組んでいる事業を財政的な側面から、できるだけ身近でわかりやすく説明するものとして「Financial Report」を作成しました。

さて、公立大学法人大阪府立大学は前述したように府立の三大学を母体として設立されましたが、大阪府立大学は昭和24年、大阪府内にあった農学系・工学系の専門学校を中心にして、戦後の新制大学のひとつとして設立された大学で、昭和30年に浪速大学から大阪府立大学へと改称されました。また、大阪女子大学は、大正12年に設置された大阪府女子専門学校を母体として、やはり昭和24年に新制大学として発足しました。さらに、大阪府立看護大学は、平成6年に大阪府立看護短期大学を母体として設置されました。

これらの大学の淵源をたどってみると、明治16年に設置された大阪獣医学講習所にさかのぼることがわかりましたので、平成25年を大阪府立大学の「創基130年」と呼ぶことにしました。これまで一世紀を超えて、大学の使命である高度な教育研究を進め、多くの人材を社会へ輩出し、特に大阪の産業や文化の発展に貢献してきた歴史と伝統を誇りにして、さらに新しい歩みをはじめようことを決意しています。

平成24年度の大きな事業としては、4月から教育組織を再編し、従来の学部・学科体制を、4つの「学域」にまとめたことが挙げられます。これは、幅広い分野を融合して複合的な視点、発想、手法に基づいた学びを実現することで、複雑な現代社会が抱えている問題を解決するために、果敢に挑戦する人材の育成を目的としたものです。「高度研究型大学～世界に翔く地域の信頼拠点～」を掲げている本学は、地域の信頼を得られるような教育研究を展開することで、グローバルな世界で活躍する学生を育てていくことができると信じています。

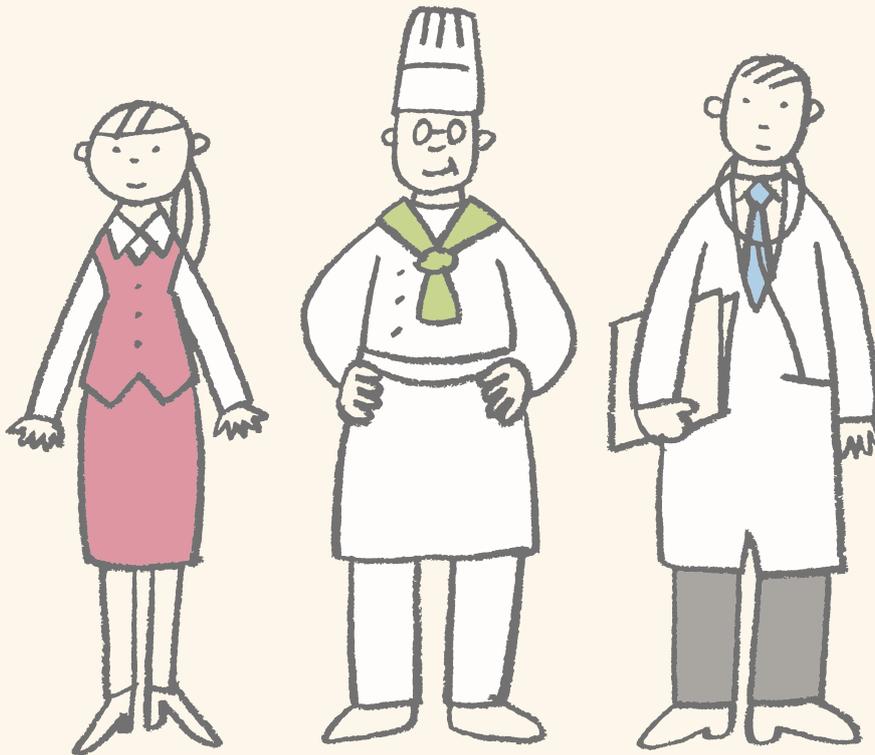
大学を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、この「Financial Report」を通して、本学の活動状況をご理解いただき、今後とも引き続きご指導とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

公立大学法人 大阪府立大学

理事長・学長 **奥野 武俊**



平成24年度の 財務状況のポイントを 聞かせてください。



さらなる経営努力を続けながら、「学域制」の導入にあわせて教育研究環境の整備などを行いました。

平成24年4月より、7学部を4学域に再編し、新たな教育体制である「学域制」をスタートさせました。平成24年度は、施設管理業務の総合管理委託など、業務改善の取り組みにより経費の削減に努めるとともに、キャンパスプランに基づく耐震改修や、「学域制」のスタートにあわせた実験室・講義室などの教育研究施設の整備も行いました。

まず、公立大学法人会計の特色と、 財務諸表を構成する会計情報についてご説明します。

[公立大学法人会計の特色]

公立大学法人は、授業料等の学生納付金のほか、設立団体（大阪府）からの運営費交付金等によって運営されており、地方独立行政法人法に基づき、財務状況を公開する責任を負っています。

公立大学法人の会計基準は、企業会計に準拠し公共面を加味した国立大学法人会計基準を参考にして作られており、複

式簿記により財務諸表を作成することが義務付けられています。また、公立大学法人は利益の獲得を目的とせず、運営費交付金を受けて事業を実施する法人であるため、計画通りの業務運営を実施することで損益が均衡する仕組みが、会計制度の基本となっています。

[財務諸表を構成する会計情報]

公立大学法人では、企業会計に準じた「貸借対照表」、「損益計算書」、「キャッシュ・フロー計算書」のほか、税金を主財源としているため、企業会計にはない「行政サービス実施コスト計算書」などの作成も義務付けられています。これらの財

務諸表は、府民の皆さまに閲覧していただけるよう大学内事務所に備え置くとともに、大阪府公報や大阪府立大学のWebサイトでも、広く一般に向けて公開しています。

貸借対照表	<p>貸借対照表(バランスシート)は、決算日現在(3月31日)における財政状態を表すための書類です。大阪府立大学の持つすべての資産、負債および純資産について記載されています。資産とは、保有している財産と権利を表すもので、資金の運用形態(資金を何に使ったか)を示しています。負債と純資産については、資金の調達源泉(資金をどこから得たか)を示しており、負債は返済が必要なもの、純資産は返済が不要なものとなっています。</p> <p>➡ P.5 貸借対照表の概要 ➡ P.13 貸借対照表</p>
損益計算書	<p>損益計算書とは、事業年度期間(4月1日から3月31日まで)のすべての費用と収益を記載した書類です。公立大学法人は「損益均衡の原理」を基本としており、損益計算書については、企業会計のように経営成績を示すためではなく、運営状況を明らかにし、運営実績の評価に資することを目的としています。</p> <p>➡ P.6 損益計算書の概要 ➡ P.15 損益計算書</p>
キャッシュ・フロー計算書	<p>キャッシュ・フロー計算書とは、事業年度期間における資金収支の状況を、活動区分別に表示して、大阪府立大学の活動内容を資金の流れから表すものです。業務活動、投資活動、財務活動の3つに区分されています。</p>
行政サービス実施コスト計算書	<p>行政サービス実施コスト計算書とは、皆さまに負担していただいているコストを表す書類です。実施コストの中には、損益計算上の費用額に加えて、引当外退職給付増加見積額や引当外賞与増加見積額、機会費用を加味して表示します。</p>

財務諸表の「貸借対照表」と「損益計算書」の概要で、 平成24年度の財務状況をご説明します。

〔貸借対照表の概要〕（平成25年3月31日）

事業年度末時点の財政状態を表しています。

（単位：百万円）※（ ）は、内数

資産の部				負債の部			
	平成24年度	平成23年度	増減		平成24年度	平成23年度	増減
固定資産	99,553	99,378	176	固定負債	26,377	26,752	△ 375
有形固定資産	83,796	84,827	△ 1,031	資産見返負債 ^{※2}	10,254	11,093	△ 839
土地	37,025	37,025	0	退職給付引当金	0	476	△ 476
建物	35,655	35,425	230	割賦未払金(長期) ^{※1}	14,735	13,289	1,446
工具器具備品	3,672	4,107	△ 435	資産除去債務(長期)	57	145	△ 88
図書	5,958	6,839	△ 881	その他	1,332	1,749	△ 418
その他	1,486	1,430	56	流動負債	5,669	5,318	351
無形固定資産	458	465	△ 7	運営費交付金債務	130	37	93
特許権・商標権・ 産業財産権仮勘定	259	256	3	寄附金債務	862	700	162
その他	199	209	△ 10	割賦未払金(短期) ^{※1}	1,198	907	291
投資その他資産	15,299	14,086	1,213	資産除去債務(短期)	90	1	88
未収財源措置予定額 ^{※1}	14,735	13,289	1,446	その他	3,389	3,672	△ 283
その他	564	797	△ 233	負債合計	32,046	32,070	△ 24
流動資産	5,738	5,252	486	純資産の部			
現金及び預金	3,399	3,512	△ 113	資本金 ^{※3}	73,622	73,622	0
未収入金	249	356	△ 107	資本剰余金 ^{※4}	△ 1,625	△ 1,530	△ 95
未収財源措置予定額 ^{※1}	1,198	907	291	利益剰余金 ^{※5}	1,208	426	782
その他	892	477	415	(当期未処分利益)	(893)	(165)	(728)
				その他	40	42	△ 2
				純資産合計	73,245	72,560	685
資産合計	105,291	104,630	661	負債・純資産合計	105,291	104,630	661

※1 未収財源措置予定額及び割賦未払金については、新たな施設整備をSPC方式等で長期割賦により行っているため、割賦未払金を負債に計上し、この割賦代金は設立団体(大阪府)から財源措置されるため、未収財源措置予定額として同額を資産に計上しています。

※2 資産見返負債は、運営費交付金、国等からの補助金等により償却資産を取得した場合に計上される負債です。

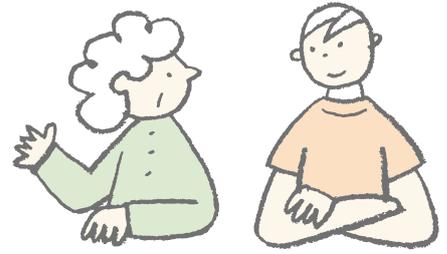
※3 資本金は、設立団体(大阪府)から出資された土地・建物相当額です。

※4 資本剰余金は、設立団体(大阪府)からの施設整備補助金や、目的積立金による施設整備額などを計上しています。

※5 利益剰余金は、公立大学法人の運営によって生み出された成果としての利益をいいます。

「貸借対照表」「損益計算書」の詳細、「キャッシュ・フロー計算書」、「行政サービス実施コスト計算書」、「セグメント情報」の詳細については、Webサイトで開示している「財務諸表」を参照ください。

☞ <http://www.osakafu-u.ac.jp/info/disclosure/zaimu/>



[損益計算書の概要] (平成24年4月1日~平成25年3月31日)

事業年度の運営状況を表しています。

(単位:百万円)

費用の部				収益の部			
	平成24年度	平成23年度	増減		平成24年度	平成23年度	増減
経常費用				経常収益			
教育経費	2,539	2,126	413	運営費交付金収益	10,943	11,144	△ 201
研究経費	2,564	2,161	403	学生納付金等収益	5,055	5,282	△ 227
教育研究支援経費	1,576	1,234	342	受託研究等収益	1,319	1,674	△ 355
受託研究費	1,149	1,486	△ 337	受託事業等収益	66	80	△ 14
受託事業費	64	79	△ 15	補助金等収益	1,519	1,000	519
人件費	11,889	12,917	△ 1,028	寄附金収益	166	118	48
一般管理費	1,133	1,134	△ 1	資産見返負債戻入	1,835	1,473	362
財務費用	266	303	△ 37	財務収益	6	3	3
雑損	1	2	△ 1	雑益	752	788	△ 36
経常費用合計	21,181	21,442	△ 261	経常収益合計	21,661	21,562	99
臨時損失	6	83	△ 77	臨時利益	399	89	310
当期総利益	893	165	728	前中期繰越積立金 取崩額	20	39	△ 19

■主な変動要因

〈貸借対照表〉

【資産の部】

- 耐震改修等学舎整備により、負債の部で割賦未払金が増加していますが、設立団体(大阪府)から財源措置されるため、資産の部で、同額の未収財源措置予定額が増加しています。
- 図書資産の適切な管理を行うため、研究室の図書を資産図書(図書館所蔵)と物品図書(研究室等所蔵)に整理・区分したため図書が減少(△881百万円)しました。

【負債の部】

- 退職給付引当金の取崩し(△476百万円)は、退職手当の支給割合の改正などによるものです。

〈損益計算書〉

【費用の部】

- 教育経費(413百万円)、研究経費(403百万円)の増加は、主に学舎の耐震改修や実験室等の整備によるものです。
- 教育研究支援経費の増加(342百万円)は、主に図書の整理(貸借対照表の項目参照)に伴うもの(図書除却損)です。
- 人件費の減少(△1,028百万円)は、主に教員の定年延長に伴う退職給付費用の減少によるものです。

【収益の部】

- 補助金等収益の増加(519百万円)は、主に耐震改修にかかる設立団体(大阪府)からの補助金によるものです。
- 臨時利益(399百万円)は、退職給付引当金の取崩しによるものです。(貸借対照表の項目参照)



「教育研究の質」を 高めるために、どのような 努力をしていますか？



教育研究環境の整備を行うとともに、若手研究者の 支援や学生支援体制の充実を図っています。

大阪府立大学では、大学改革の柱となる重要課題として、「大学の教育研究等の質の向上」に取り組んできました。平成24年度は、学びの転換を図るため「初年次ゼミナール」をスタートさせ、新たなカリキュラムに対応した遠隔講義システムの導入も行いました。また、学生自身による学習状況の自己把握が可能となる「ポートフォリオシステム(学習ポートフォリオ)」の導入により、学習環境の整備も進めています。

経営の効率化によって、コスト削減に努めながら、 「高度研究型大学」にふさわしい環境の整備を進めています。

[教育環境の整備]

多様性の高い学びの環境を創り、学生の主体的な学習を支援しています。

「学域制」の導入にともない、「初年次ゼミナール」や高年次向けの教養科目などの新たなカリキュラムがスタートしました。主体的な学習を支援するため、無線LANやプロジェクターなどを完備したスペース「ラーニング・コモンズ」の開設に加え、平成24年度には「ポートフォリオシステム(学習ポート

フォリオ)」の運用を開始し、学生自身による学習自己評価や教員とのコミュニケーションを通じた、学びの質の向上を支援しています。

また、「遠隔講義システム」の整備により、キャンパスを越えて、全学の学生が幅広く学ぶことができるようになりました。



[若手研究者の支援]

テニユア・トラック制度

テニユア・トラック制度とは、国際公募により任期付で採用された若手研究者が、自立した環境で研究・教育者としての経験を積み、最終審査によって専任教員となるキャリアパスを提供する制度です。大阪府立大学では、平成20年度より「ナノ科学・材料研究センター」を新設し、本制度によるプログラムを実施しており、平成23年度からは全学的に拡大しています。

[就職支援]

キャリアサポート室

キャリアサポート室では、3人のキャリアカウンセラーが常駐し、学生が納得した進路を選択・実現できるよう、個別相談(模擬面接、エントリーシート添削含む)に応じています。また、キャリア支援ガイダンス、就職支援ガイダンス、合同求人説明会(約300社)など、年間120日以上のカリヤイベントを実施しています。



ナノ科学・材料研究センター Webサイト
<http://www.nanosq.21c.osakafu-u.ac.jp/>



合同求人説明会(中百舌鳥キャンパス)



「開かれた大学」を 目指して、どのような活動を 推進していますか？



「社会貢献」、「国際交流」、「産学官連携」を進めながら、
大学の社会的責任(USR)活動にも取り組んでいます。

大阪府立大学では、「地域連携研究機構」「国際交流推進機構」を設置し、「開かれた大学」に向けた活動の充実を図るとともに、体に優しいがん治療として有望視されている「がん-ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)」の実用化に向けて民間企業等と共同研究を進めるなど、最先端の研究にも取り組んでいます。また、平成24年度には、USR^{*1}活動として「大阪府立大学環境報告書^{*2}」を作成しました。

※1USR: University Social Responsibility ※2 環境報告書:「環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律」に基づいて、事業を行う者が取り組んだ環境活動を取りまとめるもの。

地域、社会、そして世界との結びつきを深め、
未来への可能性を大きく広げています。



[産学官連携の推進]

「がん-ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)」の実用化研究

次世代がん治療として期待されているBNCTに欠くことのできない「ホウ素薬剤」の研究を企業と共同で行っています。また、その研究を促進し、BNCTの早期実用化を図るため、国や堺市の支援を活用し、企業と協力して、平成25年度に、中百舌鳥キャンパス内に「BNCT研究センター」を建設・整備します。



「BNCT研究センター」完成予想図

「BNCT研究センター」の詳細については、以下のWebサイトを参照ください。

http://www.osakafu-u.ac.jp/affiliate/21c/laboratory/02_bnct.html

[環境保全への取り組み]

「大阪府立大学環境報告書」の作成

学生有志による「E(え)～きゃんぱすの会」(環境報告書作成学生委員会)を組織し、学生目線で環境報告書を作成しています。同会は、省エネキャンペーンなど、大学が進める環境マネジメント活動の一翼を担っており、学内の他の学生団体と協力して環境イベントも開催しています。このような取り組みは全国的にもユニークで、注目を集めています。



環境報告書作成学生委員会

「大阪府立大学環境報告書」の詳細については、以下のWebサイトを参照ください。

<http://www.osakafu-u.ac.jp/info/kankyo/>

経営基盤の強化に向けて、外部研究資金その他の自己収入の拡大に努めています。

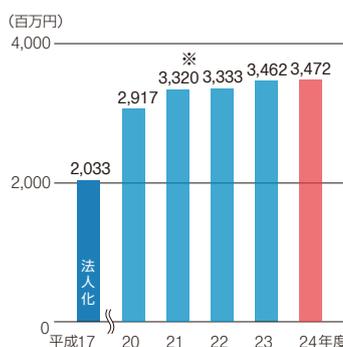
自己収入の強化

運営費交付金が縮減されるなか、経費の効率的な執行に努めるとともに、外部研究資金※1その他の自己収入の拡大による経営基盤の強化を推進しています。平成24年には、「リサーチ・アドミニストレーションセンター(URA※2センター)」を設置し、複合・融合型の研究プログラムの戦略企画を重点的に行うなど、研究の高度化と自主財源の獲得に向けたさらなる取り組みを進めています。

※1 科研費補助金、受託・共同研究費、受託事業費、補助金、研究助成金、寄附金等

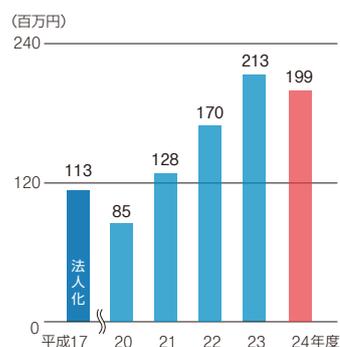
※2 URA: University Research Administrator

外部研究資金獲得額(契約ベース)



(注) 平成21年度はこの他、植物工場研究センター整備分の11億円を獲得

獣医臨床センター収益



「大阪のものづくり」を志す人材を、5年間一貫教育で幅広く育成しています。

大阪府立大学工業高等専門学校

府大高専は平成25年に創立50年を迎えます。この間、5年間一貫教育でものづくり技術者を育成してきましたが、昨今は地域貢献の一環として求職者や中小企業従事者を対象とした講習会を開催し、中小企業への人材供給や中小企業従事者のスキルアップにも積極的に取り組んでいます。平成24年度には大阪府の緊急雇用創出基金事業（地域人材育成事業）「人気産業活用人材育成事業」で財団法人大阪労働協会等とともに求職者の基礎教育を実施しました。

地域企業への支援としては、全国高専の中でも特色のある「総合工学システム」という学科の特徴を活かし、また専攻科生のインターンシップや共同研究を通じて、地域のものづくり支援の一端を担っています。地域の学校に対しては、さまざまな教育連携を行っています。通年の行事として「子と親の楽しいかがく教室」などの公開講座や出前授業を行っています。

今後とも、府大高専においては、府立大学との相互連携による社会的ニーズに対応した授業や、先端技術を含めた専門教育を実践し、その成果を社会に積極的に還元する仕組みの構築などに注力していきます。



卒業研究での電気自動車の性能評価



寝屋川市児童理科研究発表会

大阪府立大学工業高等専門学校の主な財務データ

(単位:千円)

	平成24年度			平成23年度		
	工業高等専門学校	法人本部及び大阪府立大学	全体	工業高等専門学校	法人本部及び大阪府立大学	全体
業務費用						
教育経費	196,380	2,342,787	2,539,167	196,257	1,930,220	2,126,477
研究経費	60,108	2,504,257	2,564,366	51,838	2,108,656	2,160,494
教育研究支援経費	12,705	1,563,319	1,576,024	8,707	1,224,945	1,233,653
受託研究費	4,215	1,144,516	1,148,731	1,280	1,485,195	1,486,475
受託事業費	1,163	62,663	63,826	—	78,572	78,572
人件費	1,087,139	10,801,334	11,888,473	1,036,921	11,879,962	12,916,882
一般管理費	44,798	1,087,853	1,132,650	72,032	1,062,267	1,134,299
財務費用	5,128	260,698	265,826	4,791	298,380	303,171
雑損	—	1,458	1,458	4	2,114	2,118
業務費用計	1,411,636	19,768,886	21,180,522	1,371,831	20,070,310	21,442,141
業務収益						
運営費交付金収益	1,132,437	9,810,280	10,942,717	1,101,386	10,042,151	11,143,537
学生納付金等収益	237,945	4,818,180	5,056,126	235,529	5,045,851	5,281,380
受託研究等収益	4,215	1,314,890	1,319,105	1,280	1,673,181	1,674,461
受託事業等収益	1,163	64,526	65,689	—	79,834	79,834
補助金等収益	323	1,518,355	1,518,679	19,189	981,281	1,000,470
寄附金収益	5,065	160,740	165,806	2,852	114,863	117,715
資産見返負債戻入	33,752	1,801,856	1,835,607	34,768	1,438,122	1,472,890
財務収益	—	6,110	6,110	—	3,463	3,463
雑益	7,354	744,204	751,559	8,331	779,427	787,757
業務収益計	1,422,255	20,239,141	21,661,396	1,403,334	20,158,174	21,561,508
業務損益	10,619	470,256	480,874	31,503	87,864	119,367
帰属資産	7,361,108	97,929,900	105,291,007	7,457,356	97,172,206	104,629,562

(注)平成23年度に工業高等専門学校を統合したため、法人本部及び大阪府立大学に加え、工業高等専門学校をセグメントとして区分しています。
千円未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

Financial Data

データ編



貸借対照表

各事業年度末時点(3月31日)の財政状態を表しています。
(平成24年度とは、平成25年3月31日現在の財政状態を表しています。)

(単位:千円)

資産の部					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
I 固定資産	66,247,441	61,889,524	61,715,265	99,377,611	99,553,349
1 有形固定資産	49,793,268	47,093,735	47,914,682	84,826,659	83,796,507
土地	－	－	－	37,024,980	37,024,980
建物	48,494,307	48,689,826	49,896,304	52,234,960	53,842,091
減価償却累計額	△10,526,902	△12,785,736	△14,645,114	△16,775,296	△18,147,654
減損損失累計額	－	△110,272	△144,580	△34,309	△39,043
構築物	480,121	502,583	895,794	1,282,261	1,515,155
減価償却累計額	△38,975	△65,530	△103,420	△186,003	△270,775
減損損失累計額	－	△4,626	△4,626	△5,260	△24,972
機械装置	52,965	170,365	519,905	555,752	565,126
減価償却累計額	△9,268	△102,636	△129,821	△254,247	△330,889
工具器具備品	9,580,524	7,549,678	8,973,658	10,201,038	10,878,934
減価償却累計額	△5,600,432	△4,155,335	△4,603,605	△6,094,041	△7,206,853
図書	7,329,825	7,321,143	7,202,177	6,839,314	5,957,725
美術品・収蔵品	25,910	26,910	26,910	27,070	27,420
船舶	1,810	1,810	1,810	－	－
減価償却累計額	△1,579	△1,809	△1,809	－	－
車両運搬具	4,318	5,934	7,357	8,019	8,019
減価償却累計額	△1,351	△2,241	△3,137	△4,249	△5,361
建設仮勘定	1,995	53,673	26,880	6,671	2,603
その他	21,853	21,853	21,853	21,853	21,853
減価償却累計額	△21,853	△21,853	△21,853	△21,853	△21,853
2 無形固定資産	173,754	211,008	326,535	464,946	457,971
特許権	1,004	1,809	7,801	26,969	47,939
商標権	2,245	1,929	1,614	1,298	983
ソフトウェア	34,837	32,204	95,139	208,073	197,711
電話加入権	980	980	980	1,050	1,050
産業財産権仮勘定	134,689	174,086	221,001	227,555	210,288
3 投資その他の資産	16,280,419	14,584,781	13,474,048	14,086,005	15,298,871
投資有価証券	248,557	362,196	274,002	787,946	552,012
長期前払費用	1,288	1,800	2,507	7,325	10,042
未収財源措置予定額	15,443,381	14,220,022	13,195,765	13,288,960	14,735,044
立替金	586,484	－	－	－	－
その他	710	763	1,774	1,774	1,774
II 流動資産	4,344,718	5,903,556	5,562,154	5,251,952	5,737,658
現金及び預金	3,277,604	3,848,419	2,905,370	3,511,582	3,399,447
有価証券	－	－	298,434	400,000	800,000
たな卸資産	19,129	19,013	20,022	27,639	31,656
前渡金	3,135	1,206	1,954	3,540	3,208
前払費用	15,604	12,781	14,035	20,572	31,897
未収収益	991	8,561	7,584	25,190	24,020
仮払金	3,455	1,697	2,035	485	726
未収入金	120,375	310,284	1,206,604	355,730	248,915
未収財源措置予定額	762,484	1,114,764	1,106,118	907,212	1,197,789
立替金	141,940	586,833	－	－	－
資産合計	70,592,159	67,793,080	67,277,419	104,629,562	105,291,007

千円未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

(単位:千円)

負債の部					
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
I 固定負債	26,090,566	24,683,380	26,227,716	26,752,568	26,377,396
資産見返負債	9,567,211	10,045,940	11,179,923	11,093,198	10,253,661
資産見返運営費交付金等	1,243,920	1,562,842	1,847,876	1,931,980	2,041,506
資産見返補助金等	139,124	352,917	1,411,048	1,258,364	1,101,645
資産見返寄附金	677,819	728,099	740,762	799,361	943,853
資産見返物品受贈額	7,369,664	7,179,229	6,932,356	6,874,240	5,956,019
建設仮勘定見返運営費交付金等	136,684	207,738	247,881	227,555	210,638
建設仮勘定見返補助金等	–	15,116	–	–	–
建設仮勘定見返寄附金	–	–	–	1,698	–
長期寄附金債務	248,557	323,896	224,952	324,875	91,090
退職給付引当金	–	–	448,885	476,133	–
長期未払金	16,274,798	14,313,544	14,373,956	14,713,317	15,975,623
長期資産除去債務	–	–	–	145,044	57,022
II 流動負債	4,064,566	4,958,886	5,339,648	5,317,831	5,668,821
運営費交付金債務	59,942	408,421	–	37,361	130,111
預り補助金等	16,432	15,171	8,971	4,716	15,192
寄附金債務	561,206	589,168	722,611	699,937	862,169
前受受託研究費等	107,839	107,770	201,513	281,956	216,888
前受受託事業費	–	–	–	–	1,364
未払金	2,949,907	3,412,255	4,037,096	3,732,968	3,901,974
未払費用	22,747	33,078	25,041	58,025	40,251
未払消費税等	2,309	8,930	–	24,766	1,634
前受金	4,802	–	–	–	–
預り科学研究費補助金等	77,504	139,009	97,118	192,051	150,764
預り金	261,880	245,085	247,298	284,566	258,497
仮受金	–	–	–	–	–
短期資産除去債務	–	–	–	1,485	89,979
負債合計	30,155,132	29,642,267	31,567,364	32,070,399	32,046,218

純資産の部					
I 資本金	35,147,211	35,147,211	35,147,211	73,621,776	73,621,776
地方公共団体出資金	35,147,211	35,147,211	35,147,211	73,621,776	73,621,776
II 資本剰余金	4,245,358	1,673,572	213,484	△1,530,298	△1,625,538
資本剰余金	14,746,368	14,810,640	15,491,029	15,976,041	17,478,343
損益外減価償却累計額	△10,501,010	△13,026,797	△15,152,006	△17,487,132	△19,069,193
損益外減損失累計額	–	△110,272	△125,540	△15,269	△30,189
損益外利息費用累計額	–	–	–	△3,938	△4,499
III 利益剰余金	1,044,458	1,291,731	300,310	425,586	1,208,362
教育研究の質の向上及び組織運営改善積立金	933,743	888,928	83,621	–	158,643
積立金	19,091	19,091	212,734	–	5,909
前中期目標期間繰越積立金	–	–	–	261,034	150,673
当期末処分利益	91,624	383,713	3,955	164,551	893,138
IV その他有価証券評価差額金	–	38,300	49,050	42,100	40,190
純資産合計	40,437,027	38,150,814	35,710,055	72,559,163	73,244,790
負債純資産合計	70,592,159	67,793,080	67,277,419	104,629,562	105,291,007

千円未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

損益計算書

各事業年度(4月1日～3月31日)の運営状況を表しています。
(平成24年度とは、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの運営状況を表しています。)

(単位:千円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
経常費用	19,502,264	18,750,098	18,918,824	21,442,141	21,180,522
業務費	17,921,159	17,140,758	17,457,151	20,002,553	19,780,587
教育経費	2,458,994	2,149,543	2,039,458	2,126,477	2,539,167
研究経費	2,141,243	1,949,905	1,999,684	2,160,494	2,564,366
教育研究支援経費	387,055	472,435	1,003,298	1,233,653	1,576,024
受託研究費	973,808	1,326,660	1,003,776	1,486,475	1,148,731
受託事業費	242,662	93,476	120,659	78,572	63,826
役員人件費	201,819	88,629	94,442	91,454	188,013
教員人件費	8,926,369	8,423,552	8,425,285	10,032,575	8,965,103
常勤教員	8,741,163	8,231,267	8,238,074	9,769,406	8,682,660
非常勤教員	185,205	192,285	187,211	263,169	282,444
職員人件費	2,589,209	2,636,558	2,770,549	2,792,854	2,735,356
常勤職員	1,951,539	1,711,589	1,643,471	1,530,519	1,460,605
非常勤職員	637,670	924,970	1,127,078	1,262,335	1,274,752
一般管理費	1,473,039	1,369,683	1,197,288	1,134,299	1,132,650
財務費用	108,067	239,658	264,385	303,171	265,826
支払利息	107,483	210,738	261,017	303,149	265,826
その他	584	28,919	3,369	22	-
雑損	-	-	-	2,118	1,458
経常収益	19,466,619	19,070,139	18,772,617	21,561,508	21,661,396
運営費交付金収益	10,763,380	10,462,516	10,349,916	11,143,537	10,942,717
授業料収益	3,756,670	3,622,473	3,641,943	4,180,493	3,986,918
入学金収益	720,828	739,212	747,148	748,731	739,466
検定料収益	223,449	345,852	377,666	352,156	329,742
受託研究等収益	1,107,463	1,500,399	1,163,353	1,674,461	1,319,105
国又は地方公共団体	88,897	340,665	222,861	447,347	205,971
国又は地方公共団体以外	1,018,566	1,159,734	940,492	1,227,114	1,113,134
受託事業等収益	307,212	95,284	124,078	79,834	65,689
国又は地方公共団体	289,468	34,496	68,657	60,978	47,642
国又は地方公共団体以外	17,744	60,787	55,421	18,856	18,046
補助金等収益	1,284,455	1,001,802	771,351	1,000,470	1,518,679
寄附金収益	158,025	127,373	121,672	117,715	165,806
資産見返負債戻入	593,810	619,722	822,778	1,472,890	1,835,607
資産見返運営費交付金等戻入	115,041	164,858	224,907	249,653	358,860
資産見返補助金等戻入	21,511	37,366	91,241	238,961	249,553
資産見返寄附金戻入	173,692	207,572	233,000	262,749	264,780
資産見返物品受贈額戻入	264,654	190,230	246,150	688,936	915,582
建設仮勘定見返運営費交付金等戻入	18,911	19,695	27,215	32,591	46,115
建設仮勘定見返補助金等戻入	-	-	266	-	-
建設仮勘定見返寄附金戻入	-	-	-	-	718
財務収益	5,421	5,609	4,739	3,463	6,110
雑益	545,907	549,896	647,972	787,757	751,559
獣医臨床センター診療収益	85,097	127,911	170,279	213,495	198,843
科学研究費補助金等間接経費収益	209,031	204,577	216,367	263,675	260,727
財産貸付料収益	39,325	37,164	43,439	44,016	57,599
物品受贈益	80,874	83,874	74,669	106,487	87,607
その他	131,581	96,370	143,218	160,084	146,783
経常利益(又は経常損失)	△35,645	320,040	△146,208	119,367	480,874

千円未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

(単位:千円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
臨時損失	376,757	8,145	496,073	82,697	6,440
固定資産除却損	15,495	8,145	13,009	5,101	6,440
退職給付費用	-	-	448,885	-	-
その他臨時損失	361,261	-	34,179	77,596	-
臨時利益	376,757	8,145	276,256	88,606	398,970
資産見返運営費交付金等戻入(除却)	-	-	-	-	3,212
資産見返補助金等戻入(除却)	-	-	1,416	-	216
資産見返寄附金戻入(除却)	8,527	7,940	4,265	5,058	374
資産見返物品受贈額戻入(除却)	6,968	205	722	42	2,638
物品受贈益(譲与)	-	-	-	82,133	-
運営費交付金収益	-	-	242,303	-	-
退職給付引当金戻入益	-	-	-	-	392,530
その他臨時利益	361,261	-	27,550	1,372	-
当期純利益(当期純損失)	△35,645	320,040	△366,024	125,276	873,405
目的積立金取崩額	127,269	63,672	369,979	-	-
前中期目標期間繰越積立金取崩額	-	-	-	39,276	19,733
当期総利益(当期総損失)	91,624	383,713	3,955	164,551	893,138

千円未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。



[創基130年記念事業]

130年の歴史を未来へつなぐプロジェクトの推進

平成25年(2013年)、大阪府立大学は、明治16年(1883年)の獣医学講習所設置から数えて、130年という節目を迎えるにあたり、次代の礎を築くため「創基130年記念事業」を展開しています。平成25年4月には「I-siteなんば」を開設し、地域・国際交流拠点の整備や、在学生・留学生への支援を推進していきます。事業推進にあたっては平成23年(2011年)から「大阪府立大学創基130年記念基金」を設置し、学内外の皆様からのご支援のもと、高度研究型大学にふさわしい世界水準の教育・研究の実現を目指すとともに、一層の社会貢献に努めています。



創基130年
1883-2013



大阪府立農学校(勝山時代)



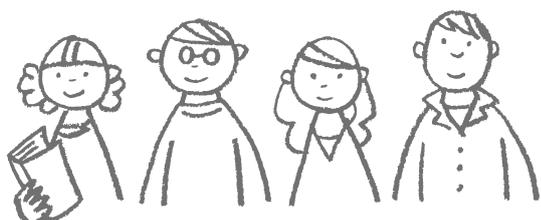
大阪府女子専門学校



中百舌鳥キャンパス(昭和40年代)



羽曳野キャンパス(平成6年~)



財務情報に見る >> 公立大学法人 大阪府立大学

Financial Report 2013



高度研究型大学~世界に翔く地域の信頼拠点~

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号

経営企画部 経営企画課

TEL. 072-254-9110

<http://www.osakafu-u.ac.jp/>